



【教育目標】自ら考え 判断し 明日を創る子どもの育成

学校報 梵天

E-mail ouchi-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
http://www.city.yurihonjo.lg.jp/edu/ouchi-es/index.html

由利本荘市立大内小学校 校長室から
令和5年6月2日 No. 9

第1回学校学校運営協議会

第1回学校運営協議会を5/30(火)に行いました。授業参観では、ICTを活用したり、少子高齢化問題について真剣に語り合ったりして、生き生きと学習に取り組む姿にたくさんのお褒めの言葉をいただきました。その後、今年度の学校経営についての説明(あきた型学校評価の重点目標)と今年度のCS(コミュニティスクール)活動についての協議を行いました。

大内小学校学校運営協議会委員の皆様

会長	東海林**様(学校関係者評価委員)
副会長	東海林**様(学校関係者評価委員)
副会長	伊藤*様(学校関係者評価委員、PTA会長)
委員	小松*様(協働活動地域コーディネーター)
//	富樫**様(学校関係者評価委員、子ども放課後教室安全管理員)
//	東海林*様(上川大内地区交通安全協会会長)
//	阿部*様(さつき研究会)
//	伊藤*様(大内スポーツ少年団役員)
//	金子**様(西林寺住職)
//	伊藤***様(協働活動地域コーディネーター)
//	藤原***様(下川大内保育園園長)
//	堀**様(大内教育学習課長)

みんなの登校日：6/7(水)～お待ちしております

6月7日(水)はみんなの登校日です。1時間目から授業を公開しますので、どうぞ、子どもたちの様子をご覧になってください。

3・4時間目に、新体力テストが行われます。新体力テストは、子どもたちの体力の向上を目指して行うものです。新体力テストの種目は全部で8種目あります。みんなの登校日で行う種目は、①上体起こし、②長座体前屈、③反復横跳び、④立ち幅跳び、⑤50m走、⑥ソフトボール投げです(この他に20mシャトルラン、握力があり、これは後日学級ごとに実施)。

この日は、縦割り班ごとに、体育館やグラウンドに設置された各種目のコーナーを回りながら、種目に挑戦します。一人一人が、自己ベスト記録を目指してがんばります。どんな種目に挑戦するのか、ご覧になってください。

※ みんなの登校日については、5/25付けの学校からのお便りをご覧ください。
給食中の参観は、お控えくださるようお願いいたします。

本荘由利小学生陸上競技大会（6 / 3）

本荘由利小学生陸上競技大会が、水林陸上競技場で行われます。22名のみなさんが陸上部に所属し、運動会終了後から約2週間、練習に励んできました。放課後の練習は、4時バスまでの短時間でしたが、集中して取り組みました。明日は、選手として、チームサポートとしてがんばります。応援をよろしくお願いいたします。

※ 今年度は人数制限はありません。水林競技場で応援する場合は、観客席等で応援をお願いします。

今日は、選手のみなさんを激励する壮行会が行われました。参加する陸上部のみなさんは、「全力で自分の競技を行い自己ベストを目指したいこと」、「選手が集中できるようにサポートすること」など、堂々と自分のめあてを発表していました。明日の大会に向けて意欲満々です。

応援団の迫力のあるエールに、全校が声を合わせ応援しました。

あきた型学校評価システム

あきた型学校評価システムは、今年度に達成すべき目標の重点化と具体化を図り、目標達成のための具体的な取組内容や推進状況を保護者や地域の皆様に公開し、支援・協力を得て、学校・家庭・地域が一体となって学校教育の充実・改善を図っていかうとするものです。今年度の大内小の重点目標は以下の通りです。目標達成のため、保護者地域の皆様のご支援・ご協力を得ながら取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

○重点目標①

自ら学び、共に高め合う子どもの育成～学びをつなぐ子どもの姿を目指して～
＜具体的な目標＞

○県学習状況調査の各教科において県平均を上回る。

○県学習状況調査質問紙の「1-4 ぶだんの生活や社会に出たときに役立つよう、勉強したい」の質問において、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」の割合を維持するとともに、「あてはまる」の割合が県平均を上回る。

＜目標達成のための方策＞

- ・子どもの思いや思考に沿った単元や題材、一単位時間の学習過程の工夫
- ・学びを深め、共に高め合う学び合いの充実
- ・子どもの学びを見取るための評価の充実

○重点目標②

友だちを大切にし、共に関わり、高め合い、仲良くできる子どもの育成
＜具体的な目標＞

○児童アンケートやOHCカードの「早寝早起き朝ご飯、あいさつ、無言清掃、いじめ、SNS利用時間」の5項目において、「良い、どちらかというが良い」の割合90%以上を目指す。

○保護者アンケートにおいて、「家族や近所への元気なあいさつ」や「基本的な生活習慣」項目において、「十分満足」「ほぼ満足」の割合合計を80%より上回ることを目指す。

＜目標達成のための方策＞

- あいさつ運動の推進（計画委員のあいさつ運動、あいさつ強調月間、小中合同あいさつ）
- よりよい生活習慣の形成（OHC：大内ヘルスチェックカード、SNS集会等）
- 思いやり活動、ありがとう表現（行事、縦割活動、縦割り掃除、なかよし班活動等）